



利根保健生活協同組合 利根中央病院
発行人：糸賀俊一

〒378-0053 沼田市東原新町1855番地1 TEL.0278-22-4321
ホームページ <http://www.tonehoken.or.jp/>

“新病院”ついに完成!

内覧会 & 竣工まつりに3000人



2015年7月31日(金)、利根中央病院の新病院は、無事竣工を迎えることができました。これもひとえに皆様方の温かいご支援とご協力のお陰と心より感謝申し上げます。

9月1日(火)は、最も重要な「入院患者様の移送」を安全面に十分配慮して実施し、翌日2日(水)より「外来診療の開始」となります。

9月オープンに先駆けて、下記日程でイベントを開催しました。

- 組合員内覧会 8月19日(水)～21日(金)
- 招待者内覧会 8月22日(土)
- 一般内覧会および竣工まつり 8月23日(日)



▲竣工まつりオープニングは手九野太鼓。迫力満点の和太鼓の重低音が、新たな門出を祝福してくれました。

▼"は組(は久美)"子ども達のお囃子に合わせて、新町の御神輿が場内を力強く練り歩きました。



▲江戸時代末期から伝わる人形浄瑠璃を、沼須人形芝居「あけぼの座」が披露しました。



▲8/23(日)は2000人を大きく超える内覧者が来院。内覧日全体で3000人の方が内覧に訪れました。



▲CT、MRIは最新機器を導入。医療者から「グレードの高いのが入ったね」の声がありました。

▼6階 産婦人科病棟。陣痛(Labor)、分娩(Delivery)、回復(Recovery)まで1部屋で対応できるLDR室を設置しました。



▲地元の農産物を販売した“採れたて野菜市”。「毎日あるとイイね」との声がありました。

▼内覧日全日とも大人気だった院内カフェ。健康プラザ周辺は、焼きたてパンの香ばしい香りに包まれていました。



▼全国の保健予防活動を牽引してきた利根の組合員活動。生協は「組合員が主人公」だから健康チェックも組合員が担当。



▲新築移転を決めた2012年6月、「夢をかたちに」を祈願した願掛けだるま。胴体には沢山のメッセージ。成就に感謝し、院長が目入れ式。

新病院開設に 寄せて

沼田市長 横山 公一



新病院の開設につきまして、心からお祝い申し上げます。

利根中央病院は、昭和29年に診療所として開院されてから、60年にわたり、地域医療の中核として、市民の信頼に応える医療をご提供いただき、安心・安全な生活の確保にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

このたびの新病院建設は、多くの方々の長年にわたるご努力のたまものであり、また市民の皆様も大きな関心を寄せているとこ

ろであります。

新病院に対する期待

救急医療の強化に引き続きご尽力いただくとともに、災害拠点病院としても大きな役割を担っていただけるものと期待を寄せているところであります。

また、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるために、少子高齢化に伴う医療需要の変化や疾病構造の変化といった様々な課題に対し、行政や関係機関と連携し、質の高い医療をご提供いただきますようお願い申し上げます。

おわりに

今後も、利根沼田地域の中核病院として十分な機能を発揮できる病院となりますよう、一層のご発展を祈念いたします。

竣工式典・祝賀会 盛大に!

8月22日（土）、ホテルペラヴィータにおいて竣工式典・祝賀会を開催しました。

当院に関わりの深い群馬大学医学部附属病院の複数の教授や沼田利根医師会の先生方をはじめ、各市町村長や県議・市議、日本医療福祉生活協同組合連合会、全日本民主医療機関連合会の代表者等の^{そうそう}賑々たる顔ぶれの皆様にご列席を賜り、ご祝辞や心温まるお祝いのスピーチを頂戴しました。



群馬大学医学部長
峯岸敬様



群馬大学医学部附属病院
病院長補佐 村上正巳様



日本医療福祉生活
協同組合連合会
副会長 尾関俊紀様



利根沼田広域市町村圏
振興整備組合
理事長 横山公一様



沼田利根医師会
会長 藤塚勲様



全日本民主医療機関連合会
副会長 増田剛様



▲代表者にご登壇いただき、
門出を祈願して鏡開き

◀ヴァイオリンとチェロの
プロ演奏者によるデュオ

▼出席職員で記念写真



新病院正面玄関の 開閉時間について

新病院では正面玄関を一定時刻で施錠するため、診療時間外は「時間外専用入口」からの出入りとなります。施錠については、下記時刻での開閉となりますので、時間外受診時やお見舞い等の際にはご注意ください。

<正面玄関の開閉時間>

平日・土曜日 朝7:20解錠、夜20:00施錠

※日曜・祝日は、「時間外専用入口」のみ解錠します。

